

平成 24 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

総 務 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
○ 雪害の被害状況から損害保険未加入の公共施設についても加入が必要ではないか。 (一般質問：土井議員)	今回の雪害では多くの施設で被害が出ていることから、未加入施設の加入について検討する。	25年度予算に向けて、関係課と未加入施設の加入の要否について検討する。
○ 指定管理施設の屋根の雪下ろし等について、指定管理者と具体的な取り決めをしておくべきではないか。 (一般質問：土井議員)	災害による施設の被害を防ぐため、市と指定管理者の役割を明確にして、災害に対し早期に対応できるように、施設管理のあり方について検討する。	今冬にむけて、各施設において対応策を検討する。(各部、必要に応じ協定書で冬季の施設管理の具体的事項について取り決めるをする。)
○ 倒壊した家屋の飛散などで、近隣住民からの相談などの対応について (一般質問：長谷川議員)	倒壊家屋等に関する相談・苦情に対しては可能な限り所有者や管理者を調査し、適切な対応を要請している。また空き家対策に関する条例制定を検討するほか、国に対しても法整備及び財政措置を要望している。	空き家条例については、今年度、先進事例を調査し検討する。対応策は、全国市長会で、地方自治体が解体撤去を行えるよう法整備と、その費用の財政措置について国に要望中。
○ 大災害発生時に、行政サービスの維持、保険や福祉への対応やライフラインの復旧、整備といった観点から業務継続計画（BCP）を早急に策定する必要があると思うが見解を伺う。 (一般質問：本郷議員)	相次ぐ大規模地震等の発生により、国において業務継続計画に関するガイドラインが示され、道においても北海道業務継続計画を策定中、このことから国や道の計画を参考に策定について調査検討する。	国や道の計画等を参考に検討する。

平成24年第2回市議会定例会における主な課題と対応

市 民 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
○一般質問 ・現在の処分場を減容化する方策等を検討出来ないか。 土井議員 ・生ごみの処理施設、悪臭等を考え、建設場所はどの様に考えているのか。 ・雪害による最終処分場の残余年数に影響はないか。 桜井議員	・埋立物を掘り起し溶解炉で処理や埋立地を掘削、破碎し圧縮等の方法がある。費用対効果含め、調査研究したい。 ・処理方法や建設場所は地域の環境に配慮し、基本計画の中で候補地を決定したい。 ・今年度、残余容量調査を行う。その結果を踏まえ判断したい。	・残余量調査終了後、近隣の実態を把握し、検討したい。 ・7月以降の発注で、年度内には候補地含め方向を出したい。 ・残りの倒壊ごみが入り次第実施したい（秋頃には実施）。 10月下旬までには

平成 24 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

保健福祉部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
○ 保育所の施設整備について ・老朽化している市内保育所の施設整備計画について (一般質問：吉岡議員・高田議員)	びばい未来交響プランの前期基本計画期間が平成 27 年度までとなっていることから、この計画期間内に保育所整備及び施設統合について検討していく。	同左

平成 24 年第 1 回市議会定例会における主な課題と対応

商工交流部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
○ まちなか交流広場の利用促進を図るためには駐車スペースを舗装する必要があるのではないか。	指定管理者である商工会議所から舗装化の要望を受けているが、舗装整備には相当額の経費を要することから財政状況を踏まえた上で舗装整備について検討していく。	本年 10 月までに、商工会議所やすすらん通り商店街などと、舗装化に伴う費用対効果を協議し、その必要性について整理する。
○ 市長公約の地域経済円卓会議の開催時期・構成員・開催目的について問う	地域経済円卓会議は、市内経済団体及び金融機関の代表者又は推薦者をもって構成し、委員からの情報提供などを通じて、地域の課題を解決する場として開催することとしており、1 回目は 6 月下旬を予定している。	6 月 28 日（木）に第 1 回地域経済円卓会議を開催し、本年度は 2 回開催することとした。

平成24年第2回市議会 定例会における主な課題と対応

農 政 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
豪雪による茶志内排水機場の屋根破損に伴う改修費については、保険金が財源として見込まれていないが、想定外の天災等に対する備えとして、保険に加入するべきではないか。	排水機場は地域農業に果たす役割が極めて大きいことから、保険加入により財源確保し、速やかな復旧に努めたい。	従来、茶志内・上美唄・開発の3排水機場は国営施設であることから、本市の公共施設が加入する市有物件共済会へは、加入ができないものと考えていたが、担当課より打診してもらったところ、加入は可能であることが確認できたため、加入の範囲等を検討のうえ、できるだけ早い時期に加入する。

平成 24 年第 2 回市議会定例会における主な課題と対応

教育委員会

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
通学路の安全確保、学校の防犯対策、スクールガードの活用についての考え方を伺う。 (高田議員 一般質問)	通学路については、点検の結果を整理し、学校、警察、地域等に配布し、登下校の安全確保に活かしていく。 防犯訓練については、学校、警察と協議する。 スクールガードについては、すきやき隊などの既存の取組みを踏まえ、先進地を参考に関係機関等と検討する。	【通学路】 7 月 資料取りまとめ、配布 8 月 小学校通学路の危険箇所の緊急合同点検実施 (学校、警察、道路管理者) 9 月～ 対策案作成 11 月 対策実施
		【防犯訓練】 7 月 校長会議で検討を指示 8 月～10 月 警察との協議、実施 (予定)
		【スクールガード】 8 月～先進地事例調査(札幌市等) 10 月 関係機関と協議・検討
小中学校の非構造部材の耐震対策の考え方を伺う。 (高田議員 一般質問)	点検・対策の手順の具体的な検討を行う。	8 月下旬～9 月上旬 各学校の現地調査→図面及び目視 (学校教育 G と建築住宅 G で実施) ・ 早期対応箇所の把握 ・ 応急対応等の検討 ・ 対策全体の推進方向の検討